



総合学習発表会が行われました！！

●総務委員によるクイズ大会

まずはクイズ大会から始まりました。司会者のテンポの良い進行、挿入されるパフォーマンス、いろいろな工夫があり、2年生全員で盛り上がりました。答えを考える際のみんなの真剣な様子には驚きました。結果は。優勝5組、準優勝1組でした。総務委員のみなさん、ありがとうございました。



●作文

次は、トライやる・ウィークを終えて書いた作文を代表者2名が朗読しました。事業所での様子や体験を通じて感じたことが、とてもよく伝わってきました。

トライやる・ウィークを振り返って

2年1組 H.T. さん

トライやる・ウィークの初日、楽しみな気持ちと不安な気持ちを持ちながら、事業所まで行きました。お店の中に入ると、見たことのない調理器具や、見たことのない食材の量に、早速、驚きました。そして五日間が楽しみだな、早くやりたいな、とすごくワクワクしてきました。

同時に、心配にもなりました。お客様に迷惑をかけないか、お店の方に迷惑をかけないか、お皿を割らないか、など不安な気持ちでいっぱいでした。

でも、店長さんや店員さんが、「失敗なんか気にしなくていいから、思い切ってチャレンジして、大きな声で、笑顔でいたら大丈夫だよ」と、優しい言葉を掛けてくださったおかげで、自分も自信を持って五日間頑張ろうと思うことができました。

初めて接客をしたとき、すごくドキドキしました。優しい言葉をかけて頂いても、やっぱり初めは店員さんたちみたいに自信を持ってお客様に笑顔でふるまうことは、全然できませんでした。でも、一回一回接客するごとにアドバイスを頂いて、何度も繰り返すことで、自然と自信も付いてきたし、余裕を持って接客ができるようになりました。他にも皿洗いなど、自分達が二人でやることをお店の方が一人で簡単にこなす姿を見てやっぱり自分達とは仕事のやり方が全く違うなと実感しました。

トライやる・ウィークに行く前から、仕事の大変さ、社会の大変さなどを聞いて知ってはいたけれど、自分が思っているよりもずっと厳しい世界でした。初めて大人の人ってすごいなと思いました。

この五日間のトライやる・ウィークで自分が今までに体験したことのない社会の厳しさや大変さを実感することができました。五日間で学んだことを、学校生活で活かせるように、無駄にしないように頑張りたいと思います。

私は、トライやる・ウィークでペットショップに行きました。

最初は楽しい気持ちでいっぱいでした。でも、トライやる・ウィーク前日の夜になると急に不安になりました。自分はよくミスをしたり失敗をしたりするので、「事業所の方に迷惑をかけないようにできるのかな」など、いろいろなことを考えました。当日の朝、緊張のせいか、いつもより早い時間に起きることができました。そして、家を出るとき、母が玄関まで来てくれ、「頑張って。いってらっしゃい」と言ってくれたので少し自信を持つことができました。

少し早い時間に着いたのでドアが開いておらず、どうやって入って良いのか分からなかったり、少し迷ったりしながらも、無事事業所にたどり着き、大きな声であいさつをしました。

活動期間中は動物の世話をすることができました。鳥やハムスターなど、普段ではふれあうことのできない動物とふれあうことができたのでとても嬉しかったです。

もちろん、大変なことはありました。

動物の世話をするとき、その動物を別のかごに移してその間にご飯を入れたりトイレを掃除したりするのは、とても大変でした。

しかし、自分では充実しているなど感じ、学んだこともたくさんあります。

自分がやっても苦勞する仕事を、毎日事業所の方はされているのだと思うと、すごいと思います。父と母の大変さがわかりました。母は仕事をしながら私の事もしてくれているのでそれがどれくらい大変なのかということが分かり、もう少し自分ができることを増やし、母の負担を減らしたいと思いました。

そして、お金を稼ぐことはすごく大変だということもわかりました。この事業所でお世話になることができて良かったです。

●DVD 鑑賞 最後は、それぞれの事業所で頑張る皆さんの笑顔がいっぱいでした。

